

だて市政だより 災害対策号

【第73号】

平成25年1月24日発行

■除染の目的

放射能災害の発生から3年目を迎えました。

一昨年（平成23年）3月11日からの1年間は、国や県に聞いても分からず、市独自で試行錯誤しながら対策に取り組まざるを得ませんでした。200億円を超える除染工事や、WBCの購入による健康管理、米の全袋検査など、組織的かつ本格的な取り組みは2年目の昨年によくできるようになりました。その結果、昨年師走には特定避難勧奨地点の解除が実現され、かつ放射能対策に一定の方向が見えてきた感があります。

今年は、そうしたこれまでの取り組みをさらに本格化していきたいと考えております。まもなくBエリアの除染工事7工区分について発注する予定であり、またCエリアの具体的除染に取り組んでまいります。Cエリアは全般的に線量が低いものの、世帯数では市の7割を占め、除染の成否を決めるものであると認識すると共に、A、Bエリアとは違った考えで取り組む必要があると考えています。

重要なのは、「除染は手段であって目的ではない」ということです。

つまり、除染は元の「安全なふるさと」を取り戻す手段として取り組むものでありますが、安全だと思えるようになるには心の問題という面もあります。

一般には線量が一定程度に（年間5ミリシーベルト以下）低くなれば心配ないのですが、子を持つ親等は非常に心配している実態があり、安心できる線量は定まりません。

一方、除染によって放射能を低下させることは出来ても、ゼロにすることは出来ない現実があり、ゼロにするためには、半減期等による時間的経過を待つしかありません。つまり、我々はそれまで放射能と共存せざるを得ないのです。

チェルノブイリ原発事故後の対応についてベラルーシを視察した報告によると、「農業については、汚染状況に合わせた栽培を検討すべきである」、「実際の被曝とは別に、放射線は危ない、大変だ、という心理面の不安感をどう除くかが大切だ」とあり、各々が放射能と折り合いをつけて、たくましく生きることが大事である、と助言されたとのことです。

以上のことから、当市にとっての今年最大の課題は、ベラルーシでの教訓を元に放射能に対し、いかに安心の気持ちを持てるようにするか、そのために除染のやり方を含めて、どのような対策に取り組むかが課題であると考えます。

市民の皆さんと共に考え、取り組んでいきたいと思っておりますので、今年もよろしく願いいたします。

伊達市長 仁志田 昇司

■市内各地域の放射線測定結果

放射線測定値（市測定、★印は国測定）				（単位：マイクロシーベルト/時間）			
測定地点	1/21	1/14	1/7	測定地点	1/21	1/14	1/7
伊達総合支所 正面駐車場	0.25	0.29	0.30	下小国中央集会所 入口★	0.29	0.47	0.49
梁川総合支所 正面銅像前	0.20	0.25	0.26	岩代小国郵便局 国道路肩	0.46	0.44	0.49
保原本庁舎 正面駐車場★	0.26	0.39	0.38	末坂バス停留所 県道路肩	0.50	0.63	0.83
富成郵便局 県道路肩	0.52	0.60	0.60	大木バス停留所 県道路肩	0.30	0.31	0.37
富成沼田地区石名坂 屯所入口県道路肩	0.69	0.93	1.00	月館総合支所 駐車場	0.24	0.31	0.36
富成グリーンタウン タウン内緑道	0.74	1.11	1.23	国道399号飯館村境 国道路肩	0.56	0.68	0.89
富成十区集会所 入口	0.61	0.91	1.02	月館相葎公民館 県道路肩	0.68	0.82	0.96
霊山総合支所 駐車場	0.39	0.42	0.52	掛田上組集会所 市道路肩	0.51	0.61	0.63
霊山パーキング 駐車場中央★	0.41	0.64	0.65	掛田日向前団地 集会所前	0.37	0.50	0.59
坂ノ上集会所 入口	0.46	0.52	0.66	県道臼石月館線飯館村境 県道路肩	1.49	2.30	2.37
八木平バス停留所 回転場中央	0.38	0.43	0.52	大柳字柘窪 市道路肩	0.48	0.80	0.89
小国ふれあいセンター 駐車場★	0.26	0.46	0.48				

☎市民生活部 環境防災課 ☎575-1228

■ Aエリア除染業務の進捗

(1月12日現在)

表の見方：●(終了)、▲(実施中)

地区	仮置場の確保	仮置場造成				モニタリング			除染作業		
		測量	設計	工事	フレコン搬入(※)	宅地	道路	公共施設	宅地	道路	公共施設
小国	広畑	●	●	●	▲	▲			●	▲	●
	小国東					▲			●	▲	
	下小国西組	●	●	▲	▲				▲		
	松ノ口	●	●	●	●	▲			▲	▲	
	山下	●	●	●	●	▲	●	▲	▲	▲	●
	上小国中島	●	●	●	●	▲			▲	▲	
	上小国中組	●	●	●	●	▲			▲	▲	●
	上小国上組	●	●	●	●	▲			▲	▲	●
石田東部 月館東部	坂ノ上	●	●	●	●	▲			▲	▲	●
	八木平	●	●	●	●	▲			▲	▲	▲
	月館7-1	●	●	●	▲		●	●			
	月館7-2	●	●	●	●				●	●	●
	布川5	●	●	●	●	▲			●	▲	●
	布川6	●	●	●	●	▲			●		●
富成	1区	●	●	●		●			▲		
	2区	●	●	●	▲	●			●	●	
	3区					●					
	4区					●					
	5区	●	●	●	▲				▲	▲	
	6区					●					
	7区					●			▲	▲	
	8区					●			▲	▲	
	9区	●	●	●	▲	▲	●	●	●	▲	
	10区					●			▲	▲	
	11区					●			▲	▲	●
	12区	●	●	●	▲				▲	▲	
	17区					●			▲	▲	
	13区	●	●	●		●			▲	▲	
	14区	●	▲			●			▲		
	15区	●	▲			●					
	16区					●					
	18区					●					
柱沢	高野	●	●	●	●	▲			▲		
	日向山土橋	●	●	●	▲	▲			▲		
	中森上ノ寺	●	●	●	●	▲			▲		
	平上	●	●	●	●	▲			▲		
	平下	●	●	●	●	▲			▲		
	滝ノ沢	●	●	●	●	▲			▲		
	台兎山	●	●	●	●	▲			▲		
	四ツ橋	●	●	●	●	▲			▲		
	武士沢					●			▲		
	西沢柿ヶ作	●	●	●	●	▲	●	●	▲	▲	
	中屋敷					●			▲	▲	
	東沢					●			▲	▲	
	八光内新井山					●			▲		
	神野畑					●			▲		
	関畑河部					●			▲		
	大黒内	●	●	●	▲	▲			▲		
	入ノ内安住内					●			▲		
	東畑中上					●			▲		
根子屋	●	●	●	●	▲			▲			
掛田	金子町					●					
	新町					●					
	岡	●	●	●	▲	▲					
	南町					●			▲		
	掛田上組					●			▲		
	中町	●	▲			●			▲		
	北町1					●					
	北町2					●					
	館	●	●	●	●	▲	●	●	▲		
	谷津団地	●	●	●	●	▲			▲		
	谷津					●			▲		
	朝草口	●	●	●	●	▲			▲		
	日向前	●	●	●	●	▲			▲	▲	
	日向前団地	●				●			▲		
	八幡内					●			▲		
下在					●			▲			
田沢	●	●	●	●	▲	●		▲		▲	

※フレコン：大型土のう袋

市民生活部放射能対策課 ☎575-1003

■ガラスバッジの返送のお願い

測定が終了（昨年10月～12月測定分）したガラスバッジをまだ返送していない人は、早めに返送するようお願いします。より精度の高い解析を行うためには皆さんの協力が必要です。

返送用封筒は、新しいガラスバッジとともに送付しましたが、手元がない場合は、各総合支所または保原保健センターまで取りに来ていただくか、下記担当まで連絡してください。

また、現在、第3回目（1月～3月）のガラスバッジによる外部被ばく線量の測定を実施していますので、引き続き着用をお願いします。

問 健康福祉部健康推進課 ガラスバッジ検査事業担当 ☎573-0538

■ホールボディカウンタによる内部被ばく検査の受検案内

市では、全市民を対象とするホールボディカウンタによる放射線内部被ばく検査を平成25年3月末までに実施することとしています。

順次検査の案内通知を発送していますので、案内通知が届いた方は次の点に留意のうえ積極的な受検をお願いします。

●通知された検査日時に受検できない人、受検できなかった人

早めに検査案内通知に記載されている【専用ダイヤル☎575-1153】へ電話してください。検査日時の変更や送迎等の相談に応じます。

●検査当日は清潔な着替えを忘れずに

より正確な測定を行うため、必ず着替えてから受検するようになります。洗濯した衣類上下を必ず持参して下さい。

●検査実施機関と検査案内予定

検査実施機関	地域	対象地区	検査案内予定と検査実施時期
中野病院	保原	保原	案内中（3月下旬まで）
梁川病院	梁川	粟野	2月上旬～3月上旬
		白根	3月上旬～3月中旬
		東大枝	3月中旬～3月下旬
福島県労働保健センター（福島市）	伊達	伊達	案内中（3月下旬まで）

問 健康福祉部健康推進課 内部被ばく検査受付専用ダイヤル ☎575-1153

■放射能に関するパンフレット（食品と食生活編）を発行

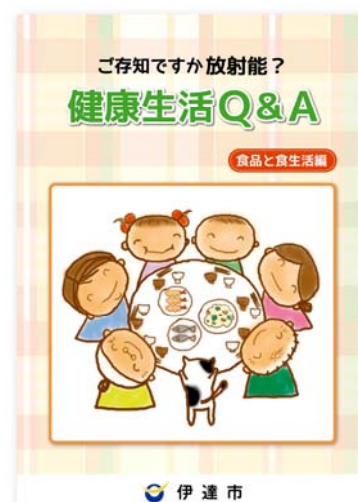
市では、皆さんが放射能を理解し安心して生活していただくため、「ご存知ですか放射能？健康生活 Q&A 食品と食生活編」と題したパンフレットを作成しました。

監修は市政アドバイザーの宍戸文男さん（福島県立医科大学放射線医学講座教授）と多田順一郎さん（放射線安全フォーラム理事）。

「家庭菜園で採れた野菜は食べることができるか」など12の設問に対する問答形式で構成されており、家族で読める内容となっています。

このパンフレットは、1月24日から各家庭に配布されますので、ぜひ活用してください。

問 健康福祉部健康推進課 ☎575-1116



■「体と心を元気に！免疫力アップ！講演会」を開催

日ごろのストレスから開放され、心身のリフレッシュと免疫力アップで元気になる講演会を開催します。

●日時 2月2日(土) 開場12:30

●場所 伊達ふるさと会館

●内容

12:30～ 免疫力アップのためのコーナー等を開設

①アロマ癒し袋作成 ②ハンドマッサージ ③飲み物

13:50～ 開会

①健康管理のアドバイス

伊達市市政アドバイザー

福島県立医科大学放射線医学講座教授 宍戸 文男さん

②優しい音色で癒し元気回復コンサート(聖光学院ハンドベル部)

③講演『身体と心を元気にして免疫力アップしましょう』

講師：ルイ・パストゥール医学研究センター

インターフェロン・生体防御研究室長 宇野 賀津子さん

●その他 最寄りの総合支所又は保原保健センターで、整理券を受け取ってください。

問 健康福祉部健康推進課 ☎575-1116

■梁川小に電子黒板導入(仮設校舎での学習支援)

梁川小学校では、全てのクラスで電子黒板およびデジタル教科書を使った授業を行っています。

仮設校舎での生活により、活動が制限されている子どもたちの学習意欲の向上に役立てようと、市として初めて導入しました。

モニターに映された図や写真に直接触れたり、文字を書き入れることも可能で、その用途はさまざまです。

宍戸正幸校長は「分かりやすく、授業に集中しやすい。先生、子どもたち双方にメリットある教材になっている」と導入の効果を話していました。



電子黒板を使用した3年生算数の授業

問 教育委員会学校教育課 ☎577-3249

■原子力損害賠償関連の巡回法律相談

福島県では、福島県弁護士会と連携し、弁護士による法律相談を実施しています。相談は無料です。請求手続きにおける不明な点など気軽に相談してください。

●事前予約受付番号 ☎024-523-1501 8:30～20:00(平日)

●実施日程・会場

実施市町村	実施日	実施会場・所在地
伊達市	2月6日(水)	福島県伊達合同庁舎1階会議室(伊達市保原町大泉字大地内124)
二本松市	2月13日(水)	福島県二本松合同庁舎2階会議室(二本松市金色424-1)
福島市	2月20日(水)	福島県青少年会館第6研修室(福島市黒岩字田部屋53-5)

●相談時間 30分(13:30～15:50の間)

問 市民生活部市民生活課 ☎575-1126

発行：伊達市災害対策本部(保原本庁舎3階) ☎575-1003